

丹篠監公表第 2 号
令和 2 年 1 月 2 9 日

丹波篠山市監査委員 畑 利 清

丹波篠山市監査委員 國 里 修 久

令和元年度定期監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 4 項の規定により、定期監査を実施したので同条第 9 項の規定に基づき結果を公表する。

記

〔監査対象〕

議会事務局

企画総務部

行政経営部

会計課

監査委員事務局、公平委員会事務局、選挙管理委員会事務局、固定資産評価審査委員会事務局

令和元年度

定期監査報告書

令和2年1月

丹波篠山市監査委員

1. 監査の種別

定期監査（地方自治法第199条第4項による監査）

- ・財務監査及び行政監査（地方自治法第199条第1項及び第2項）

2. 監査の対象及び範囲

部	課	期間
議会事務局		令和元年4月1日から 8月31日までの執行事務
企画総務部	創造都市課、総務課、秘書課	
監査委員・公平委員会・選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会事務局		
行政経営部	財政課、管財契約課、税務課	令和元年4月1日から 9月30日までの執行事務
会計課		

※対象期間について、必要に応じて過年度に遡ることもある

3. 監査の期間

令和元年8月29日から令和2年1月29日

■前期調査(令和元年9月～令和元年10月)

議会事務局 企画総務部 監査委員・公平委員会・ 選挙管理委員会・ 固定資産評価審査委員会事務局	・所管事項総括説明（令和元年10月7日） ・予備審査（令和元年10月16日）
---	---

■後期調査(令和元年10月～令和元年11月)

行政経営部 会計課	・所管事項総括説明（令和元年11月12日） ・予備審査（令和元年11月15日）
--------------	--

4. 監査の方法

監査の実施にあたっては、財務に関する事務の執行及び経営に関する事業の管理が関係法令に従って、適正かつ効率的に執行されているかどうか、市の事務が合理的かつ効率的に行われているかどうかを主眼に、歳入歳出予算の執行状況、組織及び業務内容、契約事務等について、関係資料及び書類等の提出を求め、関係職員より説明を聴取し、監査を実施した。

また、各課において認識しているリスク等については、その管理体制等について注意を払い監査を実施した。

5. 監査の結果及び意見等

監査の結果、予算執行及び事務事業はおおむね適正に処理されているものと認められたが、一部の事務については、改善を要するものが見受けられることから、次のとおり意見を付する。

また、軽易な事項については、口頭で改善を求めた。

なお、監査の結果及び意見等に基づき措置を講じられたときは、地方自治法第 199 条第 12 項の規定に基づき、その旨を監査委員に通知されたい。

議会事務局

【意見】

議会図書室の設置について

現在、議員控室内において議会図書コーナーが設置されているが、図書棚や蔵書数が限られており十分に調査研究を行う上で課題となっている。議会図書室は、地方自治法第 100 条第 19 項及び第 20 項により議員の調査研究に資するため設置することとなっており又、一般に利用させることができることから、自治法の規定に沿った議会図書室の設置について検討されたい。

企画総務部

(1) 創造都市課

【意見】

篠山チルドレンズミュージアムの施設管理について

篠山チルドレンズミュージアムは平成 13 年度に開館し、平成 20 年度から指定管理者制度を導入、平成 30 年度の年間利用者数は 28,547 人と近年においては若干減少しているが、利用者総数のうち 6,171 人の市民が利用され、地域に愛される施設として地域の活性化に寄与している。しかしながら、開館から 18 年が経過し、施設の老朽化が進んできていることから、公共施設等総合管理計画に基づき計画的な維持修繕を行い、より安心安全な施設運営に努められたい。

(2) 総務課

【指摘事項】

週休日の振替について

週休日等の振替実施要領に規定している振替対象業務は「市等が実施する大会、行事、試験、研修及び講習会等とする」としているが、本来時間外勤務手当を支給すべき内部事務についても振替休で対応している。平成 28 年度から平成 30 年度における週休日等の振替簿を確認したところ、振替が取得されていないものがみられた。振替休が取得されない要因は、条例、規則、要領によらず弾力的に運用していたと思われるが、主な要因としては、①条例、規則、要領の通り実施されていないこと、②正規の時間外勤務を振替休にしていること、③ノー残業デーにおける時間外勤務を振替休で対応していること、④時間外勤務を予算不足に伴い振替休又はサービス残業としていること、⑤時間外勤務と振替休の区別が明確化されていない（職員の下承による振替等）などが理由として考えられる（このことは 4 年前（平成

27年11月24日)の定期監査において指示)。

したがって、週休日等の振替実施要領に基づいた適正な執行と合わせ未取得の振替については早期に対応されたい又、時間外勤務と週休日の振替及びノー残業デーについても整理されたい。

また、週休日の振替によりあらかじめ割振り変更前の正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられた職員には、割振り変更前の正規の勤務時間を超えて勤務した全時間に対して、その勤務した時間1時間につき、勤務1時間当たりの給与額に100分の25から100分の50までの範囲内で規則で定める割合を乗じて得た額を時間外勤務手当として支給する(丹波篠山市職員の給与に関する条例第20条第2項)こととなっているが、規定に沿った処理がされていないことから、適正に処理されたい。

【意見】

内部統制制度の導入について

平成29年6月に地方自治法等の一部を改正する法律が公布(施行:令和2年4月)され、都道府県知事及び指定都市の市長は、内部統制に関する方針を定め、これに基づき必要な体制を整備しなければならないとされている(その他の市町村長は努力義務)。

内部統制は、首長が担任する事務のうち、財務執行事務や情報管理事務等において、事務の処理の適正さを確保する上でのリスクを評価して、自らコントロールする取り組みで、業務プロセスの可視化や効率的な事務執行に繋がるものとされている。

当市の監査においては、平成28年度から定期監査時に監査対象部署ごとにリスク項目の洗い出しやリスクの発生度・影響度について評価を行い、統制内容、整備・運用状況について確認を行っている。

また、平成30年9月5日には、監査委員から市長に対し「内部統制制度の導入について」要望を行っているところである。については、出来る限り早期に内部統制の導入、取り組みについて検討されたい。

(3) 秘書課

【意見】

市長交際費の公表について

市長交際費の公表については、丹波篠山市長交際費自主公開実施要領の5公開時期により月ごとに整理し、その翌月末日から公開することとなっているが、公開時期が遅れている事例が見られることから適切に処理されたい。

監査委員・公平委員会・選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会事務局

【意見】

選挙管理委員会

投票事務の適正執行について

平成29年度執行の衆議院議員総選挙及び平成30年度執行の市名を丹波篠山市に変更することについての賛否を問う住民投票について投票用紙の残数が1枚不明となる事態が発生している。以後の選挙においては、投票用紙の二重交付や誤交付を防ぐために投票用紙交付機や投

票用紙交付整理機を増やす等、投票用紙の交付誤りは回避されているが、今後も、他市の先進的な取組事例を参考とすることや担当職員の研修を強化を図るなど投票事務の適正執行を図られたい。

行政経営部

(1) 財政課

【意見】

① 行政評価について

現状の行政評価については、第2次篠山市総合計画後期基本計画に掲載している施策の目標が達成されているかを評価し、評価の対象は施策小（施策の目標）の全41施策について評価をされている。しかし、丹波篠山市行政評価実施要綱では、行政評価の対象は、事務事業の単位となっていることから、実施要綱に基づく評価を実施されたい。

また、行政評価の結果について、予算の編成に反映させられるよう、評価の対象単位を重要施策の事務事業単位とすることや評価の実施時期等について検討されたい。

② 基金の管理について

基金については、丹波篠山市基金条例、丹波篠山ふるさと基金条例及び丹波篠山市土地開発基金条例に基づき計28種類の基金が設置されており、基金の目的、積立額及び処分についても法律や各事業の目的等により規定がされている。しかし、近年、活用されていない基金が見受けられることから、基金の設置目的を再度点検し、廃止や統合等の整理を図られたい。

(2) 管財契約課

【意見】

① 公共施設等総合管理計画の推進について

この計画は、公共施設の総合的かつ計画的な管理を推進するための指針として、平成29年3月に策定され、今後40年間に於いて公共施設を全て保有した場合、維持管理や整備に約1,399.7億円、年平均35億円の費用が必要になると試算されている。

現在は各施設の長寿命化計画を策定されており、施設の具体的な改修年次、手法、必要経費及び財源内訳等を精査した上で、令和3年度に公共施設等総合管理計画の見直しを行う予定であることから、計画の見直しを反映した財政の見通し及び民営化や統廃合等、市民への説明を十分行い、共通認識の下で着実な計画推進に努められたい。

② 公用車の事故防止対策について

公用車による事故の発生状況は、平成28年度は23件（車両19件、対人1件、対物3件）、平成29年度は42件（車両30件、対人2件、対物10件）、平成30年度は40件（車両29件、対人3件、対物8件）となっており、令和元年度（9月30日現在）は10件（車両6件、対物4件）であるが、近年においては多くの事故が発生している。

今後は、事故防止のための取り組みを行う等、より一層の事故防止対策に努められたい。

(3) 税務課

【指摘事項】

市税の延滞金の徴収について

市税の延滞金については、丹波篠山市税条例に基づき納期限の翌日から納入の日までの期間に応じて徴収することになっているが、納期限の翌日から催告書を送付した日までとしていることから、市税条例の規定どおり処理されたい。

【意見】

未収金の徴収について

市税の未収金の徴収対策として、納税推進センターによる現年課税分の納税推進や市職員による「職員一斉徴収」の実施、3色封筒利用による催告の強化、「未納市税のお知らせ」～「差押事前通知」の各段階における早期催告の実施等、様々な取り組みが行われている。

平成30年度決算における市税の未収金総額は、271,830,278円で前年度に比べ11,866,142円(4.18%)減少し、平成27年度からは3年連続で減少している。

しかし、一般会計における未収金総額の76.0%を占める状況であり、歳入の根幹をなすものであること又、財源の確保や負担の公平性の観点からも早期の対応と粘り強い取り組みをされたい。

会計課

【意見】

資金運用について

令和元年9月30日現在の基金積立金の残高は61億9,180万2,141円で、定期預金並びに債券で保管されており、長引く低金利により基金の運用益の増が見込めない状況にある。

このことから、今後の支払予定を考慮し必要な資金量を見込み、保有期間に応じて国債、地方債、政府保証債等の元本が保証された債券での運用を検討されたい。

<参考資料>

議会事務局

【組織・職員の状況（令和元年8月31日現在）】

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	技能労務職員	非常勤嘱託職員	計
5	0	0	0	0	5

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	諸収入	80,000	100,090	100,090	100.0
	計	80,000	100,090	100,090	100.0

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	議会費	161,758,000	83,106,377	71,329,787	51.4
	計	161,758,000	83,106,377	71,329,787	51.4

【分掌事務】

本会議、常任委員会・特別委員会、議会基本条例に基づく会議、条例・規則等の制定及び改廃、請願・陳情、会議録の編さん、各種調査・資料の収集、議会の身分・表彰、議会共済・議員互助会・議員厚生会、議員の報酬・費用弁償の支給、議長会・局長会、議会広報など

【懸案事項】

議場のバリアフリー化、議会図書室の設置など

企画総務部

【組織・職員の状況（令和元年8月31日現在）】

企画総務部は、創造都市課、総務課、秘書課の3課からなる。

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	技能労務職員	非常勤嘱託職員	計
29	1	2	1	1	34

また、企画総務部の事務事業の概要は次のとおりである。

創造都市課

【組織・職員の状況】

創造都市課は丹波篠山創造係、定住促進係、企業振興室の2係1室からなる。

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	技能労務職員	非常勤嘱託職員	計
10	0	0	0	0	10

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	1,560,000	1,221,150	451,850	37.0
	国庫支出金	12,520,000	0	0	-
	県支出金	77,601,000	3,500,000	0	0.0
	財産収入	540,000	18,000	36,000	200.0
	寄附金	148,038,000	19,228,645	21,246,709	110.5
	諸収入	2,591,000	1,964,800	1,852,800	94.3
	計	242,850,000	25,932,595	23,587,359	91.0

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	339,354,000	135,000,249	59,091,392	39.8
	総務費(繰越)	99,027,000	55,234,076	37,332,002	55.8
	商工費	18,089,000	10,592,240	5,314,649	58.6
	計	456,470,000	200,826,565	101,738,043	44.0

【分掌事務】

市名変更に係る企画・推進・総合調整、重要施設の企画及び総合調整、国・県・他市町村との総合調整、広域行政、総合計画、公共交通、地域振興施策、合併後の管理及び調整、生涯学習、特命事項、地域情報化社会の推進、定住促進、丹波篠山ふるさと基金、企業振興、企業誘致、雇用対策、農工地区等に関することなど

【主要事業】

結婚相談室事業、公共交通対策事業、ふるさと篠山に住もう帰ろう運動推進事業、官学地域連携事業、丹波篠山ふるさと応援寄附金事業、篠山市農村イノベーションラボ管理事業、空き家活用事業、地元就職促進事業、企業振興・誘致促進事業、総合計画策定事業、市名変更関係事業など

【懸案事項】

結婚相談室会員数の維持・増加、公共交通における市民ニーズの対応及び市町村有償運送の担い手確保、定住促進対策、官学地域連携事業（イノベーションラボ）に係る財源確保、丹波篠山ふるさと応援寄附金事業の推進とプロジェクト型ふるさと納税の検討、空き家の増加に伴う対応、地元就職促進、企業振興・誘致促進、第3次丹波篠山市総合計画策定など

総務課

【組織・職員の状況】

総務課は給与係、人材育成係、行政係、情報政策係、広報広聴係、視聴覚ライブラリー系の6係からなる。

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	技能労務職員	非常勤嘱託職員	計
17	1	1	0	0	19

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	国庫支出金	2,407,000	2,407,000	16,000	0.7
	県支出金	3,113,000	1,329,000	1,329,000	100.0
	諸収入	17,383,000	1,903,051	1,671,700	87.8
	計	22,903,000	5,639,051	3,016,700	53.5

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	205,603,000	117,553,415	44,264,019	57.2
	教育費	3,834,000	2,443,039	2,443,039	63.7
	計	209,437,000	119,996,454	46,707,058	57.3

【分掌事務】

議会に関すること、法令事務、公印の管理、市界・字界の設定及び変更、情報公開及び個人情報保護、文書管理、職員給与の支給、特別職報酬等審議会、職員の人事、職員の福利厚生、職員の研修、市ホームページの管理運営、国勢調査その他他課の主管に属しない統計調査、電子計算機処理の連絡統計、電子計算機処理データ保護管理の総括、市広報、陳情等に関すること、視聴覚教材の制作・配信、視聴覚教育の振興など

【主要事業】

第14回全国都市改善改革事例発表会の開催、丹波篠山市災害受援計画の策定、市ホームページのリニューアル、丹波篠山市暮らしの便利帳の発行事業、丹波篠山映像祭事業、会計年度任用職員制度の導入、行政事務へのRPAの導入など

【懸案事項】

安定的な行政組織の確保、障がい者雇用率の確保など

秘書課

【組織・職員の状況】

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	技能労務職員	非常勤嘱託職員	計
2	0	1	1	1	5

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	諸収入	0	3,560	3,560	100.0
	計	0	3,560	3,560	100.0

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	15,122,000	10,413,291	10,385,076	68.9
	計	15,122,000	10,413,291	10,385,076	68.9

【分掌事務】

秘書に関すること、儀式及び表彰、市長会等に関することなど

【主要事業】

功労者表彰事業、市政 20 周年記念事業など

【懸案事項】

こんにちは市長室の広報活動など

監査委員・公平委員会・選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会事務局
--

【組織・職員の状況（令和元年 8 月 31 日現在）】

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	技能労務職員	非常勤嘱託職員	計
5 (1)	0	1	0	0	6

(1) は育児休業中

【予算の執行状況】**【歳入】**

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	県支出金	44,248,000	25,223,665	25,223,665	100.0
	負担金及び分担金	1,861,000	0	0	-
	計	46,109,000	25,223,665	25,223,665	100.0

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	52,585,000	29,305,595	29,305,595	55.7
	計	52,585,000	29,305,595	29,305,595	55.7

【分掌事務】

決算審査、定期監査、例月出納検査、住民監査請求、勤務条件の措置請求・不利益処分審査、職員団体登録、各種選挙の管理執行、名簿調整、明推協活動、固定資産の不服に対する審査決定など

【主要事業】

参議院議員選挙の執行

【懸案事項】

会計年度任用職員制度の導入にかかる公平審査の対応、選挙執行に関する職員の応援体制、突発的な選挙の投開票施設の確保など

行政経営部

【組織・職員の状況（令和元年9月30日現在）】

行政経営部は、財政課、管財契約課、税務課の3課からなる

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	日々雇用職員	非常勤嘱託職員	計
37(1)	0	3	2	0	42

(1) は兵庫県市町振興課派遣

また、行政経営部の事務事業の概要は次のとおりである。

財政課

【組織・職員の状況】

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	日々雇用職員	非常勤嘱託職員	計
8(1)	0	0	0	0	8

(1) は兵庫県市町振興課派遣

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	地方譲与税	263,640,000	74,941,000	69,368,000	92.6
	利子割交付金	12,581,000	2,113,000	2,113,000	100.0
	配当割交付金	33,750,000	9,275,000	9,275,000	100.0
	株式等譲与所得割交付金	28,643,000	0	0	-
	地方消費税交付金	779,606,000	405,092,000	405,092,000	100.0
	ゴルフ場利用税交付金	73,896,000	31,057,629	31,057,629	100.0
	自動車取得税交付金	55,764,000	33,013,000	33,013,000	100.0
	環境性能割交付金	44,807,000	0	0	-
	地方特例交付金	162,052,000	36,978,000	36,978,000	100.0
	地方交付税	7,362,399,000	4,740,535,000	4,740,535,000	100.0
	県支出金	130,000	0	0	-
	財産収入	1,937,000	634,623	634,623	100.0
	繰入金	2,174,011,000	0	0	-
	繰越金	257,442,000	257,442,108	257,442,108	100.0
	諸収入	70,000	44,133	44,133	100.0
	市債	510,418,000	0	0	-
計		11,761,146,000	5,591,125,493	5,585,552,493	99.9

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	1,348,000	455,494	154,221	33.8
	公債費	2,029,627,000	1,012,017,839	1,012,017,839	49.9
	諸支出金	576,874,000	0	0	0.0

	予備費	79,240,000	0	0	0.0
	計	2,687,089,000	1,012,473,333	1,012,172,060	37.7

【分掌事務】

予算・決算の調整、予算の執行管理、会計システム、地方交付税、譲与税等一般財源の算定、地方債・公債費管理、財政状況の公表、財政健全化法、地方公会計制度、債権管理、行政改革の推進、行政評価、指定管理者制度・第三セクター等公民連携など

【主要事業】

行政改革推進事業、篠山再生計画事業など

【懸案事項】

財政健全化、地方公会計の整備、篠山再生計画の次期計画策定など

管財契約課

【組織・職員の状況】

管財契約課は管財係、契約係、営繕係の3係からなる。

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	日々雇用職員	非常勤嘱託職員	計
9	0	2	0	0	11

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	3,755,000	2,055,151	1,630,622	79.3
	財産収入	6,864,000	6,089,479	5,747,439	94.4
	諸収入	458,000	194,175	192,085	98.9
	市債	47,200,000	0	0	-
	計	58,277,000	8,338,805	7,570,146	90.8

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	184,624,000	92,022,657	55,377,849	49.8
	総務費(繰越)	61,572,000	49,866,300	348,300	81.0
	計	246,196,000	141,888,957	55,726,149	57.6

【分掌事務】

市有財産の管理、庁舎の維持管理、市バス・公用車の維持運行管理、公共施設助成事業、コミュニティセンターの管理、固定資産台帳の管理、畑財産区、工事等の入札・契約管理及び中間・完了調査、業者指名、入札制度の検討、業者指名登録、指名審査会・契約審査会、公契約条例の適正執行、電子入札・契約システム、公共施設営繕工事の工事監理・指導監督、公共施設適正管理計画、建築図面の電子化、新築等工事・耐震診断及び工事・電気設備工事等の指導、建築基準法等法令の指導、特殊建築物の調査報告等に関する指導など

【主要事業】

入札審査会等の開催、入札・契約業務の執行、工事等の中間・完成検査の実施、建築工事等の設計・監理業務、多紀支所移転に伴う跡地整備事業、コミュニティセンターへのエレベーター設置事業、施設の長寿命化など

【懸案事項】

入札制度の見直し、営繕業務における人材育成、公有財産等維持管理及び有効活用など

税務課

【組織・職員の状況】

税務課は課税グループと収税グループからなり、課税グループには市民税係と固定資産税係の2係が、収税グループには徴収係と徴収第2係、収納対策係の3係からなる。

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	日々雇用職員	非常勤嘱託職員	計
19	0	1	2	0	22

【予算の執行状況】**【歳入】**

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	市 税	5,477,764,000	5,556,856,332	3,229,925,997	58.1
	使用料及び手数料	3,816,000	1,785,180	2,082,480	116.7
	県 支 出 金	60,804,000	32,556,051	15,939,252	49.0
	諸 収 入	6,123,000	3,355,643	3,865,954	115.2
	計	5,548,507,000	5,594,553,206	3,251,813,683	58.1

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総 務 費	97,903,000	79,508,705	28,321,332	81.2
	計	97,903,000	79,508,705	28,321,332	81.2

【分掌事務】

個人市民税（特徴・普徴・確定申告・県民税など）、法人市民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、口座振替事務、租税教育、税務システムの運用管理、各種証明書、土地・家屋・償却資産の評価事務、土地・家屋・字限図等台帳の管理・整備、地番図閲覧、評価替え事務、家屋被害認定調査、納税勧奨、収納消込、督促手数料など税外収入の収納、督促状作成・発送及び公示送達、国民健康保険税の医療保険課との調整、口座振替の推進、催告計画の立案実施、滞納者の実態・資産調査、分割納付の管理・履行推進、不納欠損処分及び執行停止、債権・不動産の差押え、不動産等の調査・公売など

【主要事業】

令和3年度評価替え固定資産業務委託、令和3年度評価替えに係る標準宅地鑑定評価業務委託など

【懸案事項】

市税未収金の徴収対策など

会計課

【組織・職員の状況（令和元年9月30日現在）】

正規職員	特定任期付職員	臨時的任用職員	日々雇用職員	非常勤嘱託職員	計
4	0	0	0	0	4

【予算の執行状況】**【歳出】****【単位：円、％】**

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	1,553,000	956,140	956,140	61.6
	計	1,553,000	956,140	956,140	61.6

【分掌事務】

指定金融機関関係、公金等管理、収納事務、決算書調製、公金等出納事務、基金等資金管理、支払事務など

【懸案事項】

適正な伝票処理など

リスクの識別

監査を効果的かつ効率的に実施するため、各担当課でリスクを抽出・ヒアリング等を行い、各課ごとに以下のリスクに注目して監査を行った。

	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
議会事務局	1. 政務活動費の使途基準に基づかない使用、領収書等の改竄 2. 会議途中での停電による映像、音響システムのダウン	1. 事前に政務活動費使用届を議長に提出し、内容を確認／活動終了後は、政務活動報告書及び領収書を議長に提出 2. 議場内に補助電源を設置

	所 属	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
企画 総務部	創造都市課	1. チルドレンズミュージアムの施設・設備の故障や不調による運営の停滞 2. 農工団地への企業誘致にかかる工程の遅れ 3. 補助金等の交付決定通知書の誤送付	1. 計画的な修繕、更新 2. 立地企業担当者との定期的な進捗会議を実施し、市関係部局との連携と情報共有を図る 3. 窓付き封筒による送付、複数の職員で確認
	総務課	1. 給料計算の誤り 2. 指定口座以外の口座に誤って振り込む 3. 電子機器のコンピュータウイルス感染、ネットワーク障害発生、個人情報の漏洩	1. 複数の職員で確認、RPA の導入を検討 2. 複数の職員で確認 3. コンピュータウイルス対策、不正通信監視対策、セキュリティ意識向上対策
	秘書課	1. 功労者表彰の推薦漏れ	1. 部長会のみでの推薦依頼ではなく、職員のグループウェアによる再度の確認と締め切り前の確認を実施

	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
監査・公平・選管・ 固定審事務局	1. 投票用紙の二重交付、誤交付 2. 投票入場券の誤送付	1. 事前説明会を実施し、交付手順や過去の問題点などを説明／交付機や交付整理機を全投票所に導入 2. 複数の職員で確認

行政 経営部	所 属	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
	財政課	1. 起債償還の誤り 2. 交付税の算定誤り	1. 複数人（正担当・副担当）で確認 2. 複数人（正担当・副担当）で確認
	管財契約課	1. 金入設計書を誤って提示 2. 施設の老朽化や設備機器の不具合による事故 3. 公用車による事故	1. 設計者以外の職員で確認 2. 建築物点検マニュアルや施設点検シートにより施設管理者が定期的に確認／施設、設備の更新計画を立て、適切な管理を実行 3. サイボウズ掲示板で職員に周知／ドライブレコーダーの設置
	税務課	1. 課税誤り 2. 滞納処分等の内容、対象者の誤り 3. 現金取扱いの誤り 4. 口座振替データの登録誤り 5. 個人情報の漏洩・流出	1. 複数人で確認 2. チェックシートによる確認 3. 現金取扱い機会の縮小、戸別訪問は複数職員で対応 4. 複数人で確認 5. 端末等のログイン管理（パスワード、電子認証）や操作職員の特 定、業務の制限、処理指針を示したマニュアルの整備

会計課	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
	1. 振込先誤り、債権者誤り、金額誤り	1. 複数の職員で確認